

米国 10月初のマインドは小幅悪化 (07年10月ミシガン大消費者センチメント)

発表日：2007年10月12日(金)

～先行き不安感がマインドを悪化させた～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : sei-ji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

- 07年10月のミシガン大学消費者センチメント（調査期間は10月の1週間程度）は82.0と市場予想の84.0への改善に反し前月から1.4ポイント低下した。株高、雇用の拡大が持続していることから、現状指数が小幅改善したものの、原油価格の高止まりやサブプライム問題に対する不透明感から期待指数が悪化した。
- 今後マインドがさらに悪化するようであれば個人消費が減速する可能性がある。
- 一方、インフレ面では1年先のインフレ期待指数は3.0%（前月3.1%）、5年先のインフレ期待指数は2.8%（前月2.9%）とともに小幅低下し、2005年以来の水準となった。

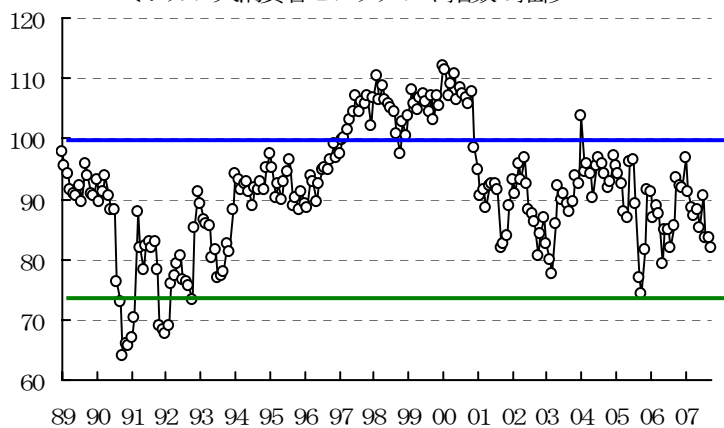
消費者信頼感 (Consumer Confidence)

	消費者信頼感指数		雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		ミシガン大学消費マインド			
	期待指数	現状指数	充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅	期待	現状		
07/01	110.2	94.4	133.9	29.6	19.7	16.3	8.0	6.3	3.3	96.9	87.6	111.3
07/02	111.2	93.8	137.1	27.8	17.9	15.9	8.2	5.5	3.4	91.3	81.5	106.7
07/03	108.2	87.9	138.5	30.3	18.9	14.5	9.8	5.4	3.2	88.4	78.7	103.5
07/04	106.3	88.2	133.5	29.0	20.3	13.8	9.7	6.2	3.0	87.1	75.9	104.6
07/05	108.5	90.1	136.1	29.1	19.7	15.3	10.2	5.9	2.8	88.3	77.6	105.1
07/06	105.3	88.8	129.9	27.6	20.5	16.2	10.8	6.0	2.9	85.3	74.7	101.9
07/07	111.9	94.4	138.3	30.0	18.7	15.1	8.2	7.3	3.3	90.4	81.5	104.5
07/08	105.6	89.2	130.1	27.5	19.7	15.0	10.2	6.3	3.6	83.4	73.7	98.4
07/09	99.8	85.2	121.7	25.7	22.1	15.6	11.8	5.2	2.7	83.4	74.1	97.9
07/10										82.0	71.6	98.2

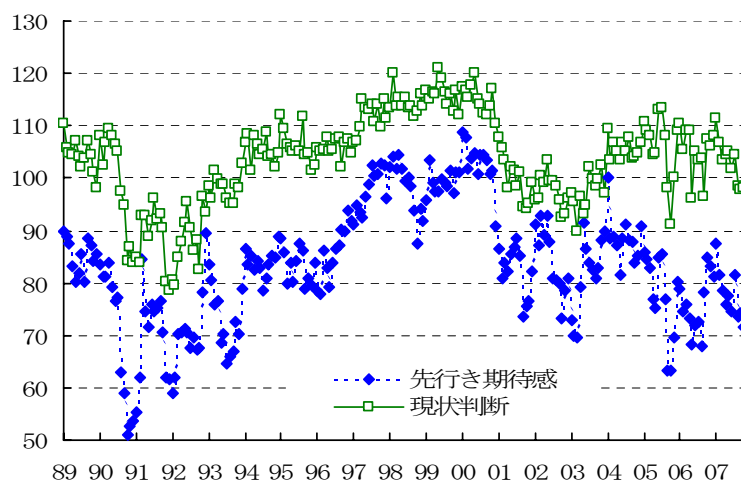
(出所) The Conference Board, University of Michigan

(注) 「雇用判断」、「半年後の景況感」、「購入計画」の単位は%で、全体に占める割合を指す。

ミシガン大消費者センチメント指数の推移

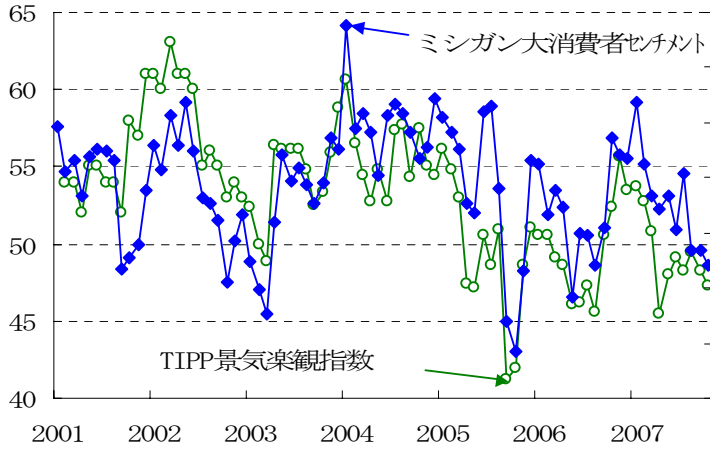


ミシガン大消費者センチメント指数の推移

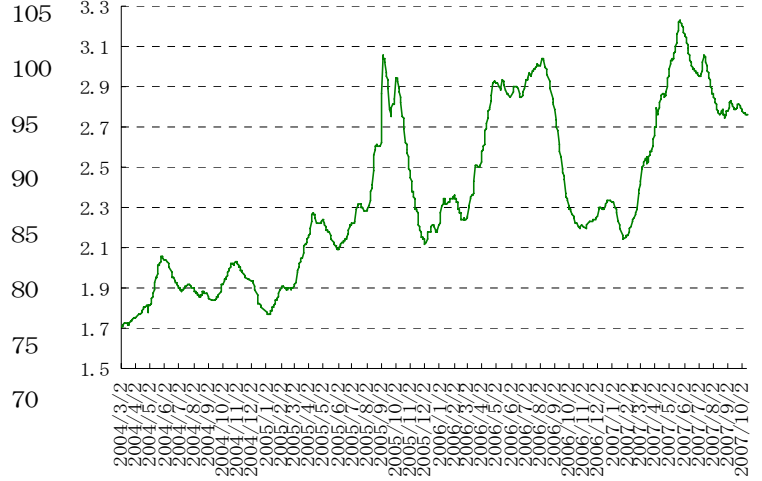


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

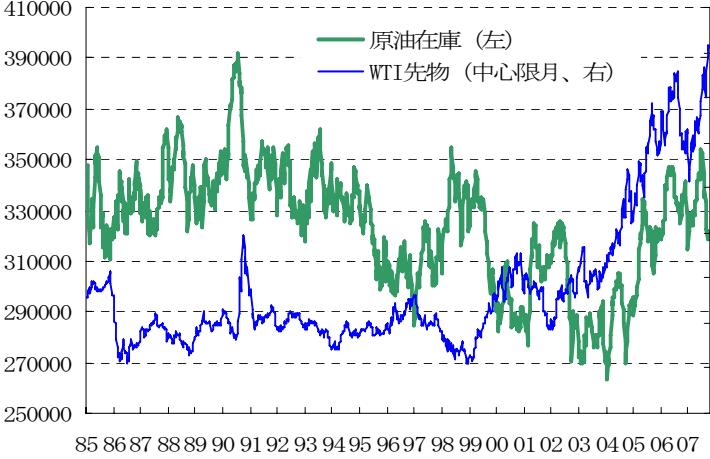
消費者マインドの推移



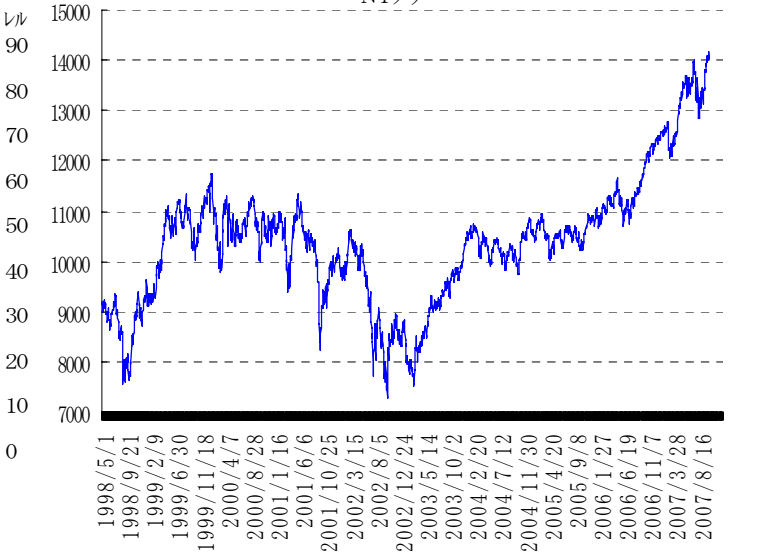
(ドル/1ガロン) レギュラーガソリン価格の推移



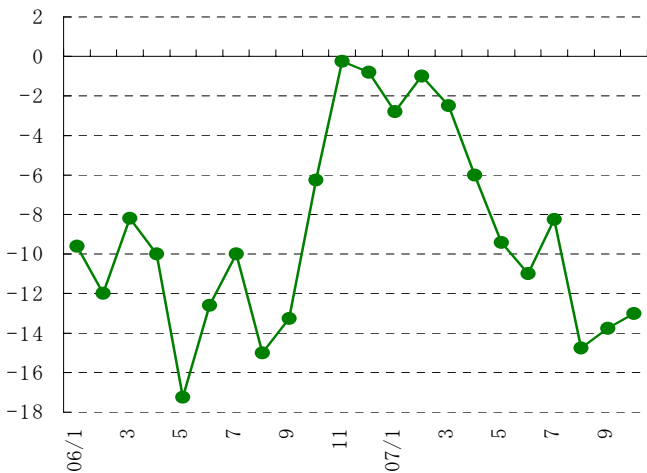
(1000バレル) WTIと原油在庫の推移



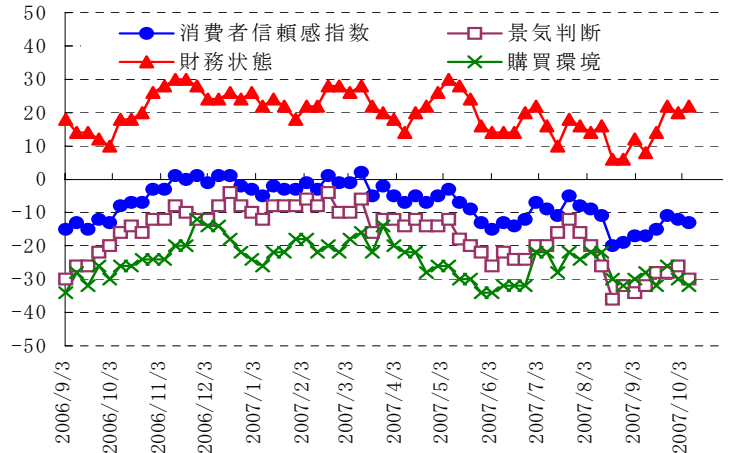
ドル NYダウ



A B C / ワシントンポスト紙消費者信頼感指数



ABC/ワシントンポスト紙消費者信頼感指数



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。